

第 65 回栃木県公衆衛生大会及び第 63 回栃木県公衆衛生学会
令和 7 (2025) 年度救急医療週間記念大会の開催について

第 65 回 栃 木 県 公 衆 衛 生 大 会
第 63 回 栃 木 県 公 衆 衛 生 学 会
令和 7 (2025) 年度救急医療週間記念大会

1 趣 旨

快適で良好な環境のもとで、生涯に渡って健やかな生活を送ることは、すべての県民の願いです。

しかし、医学の進歩、公衆衛生及び生活水準の向上にもかかわらず、健康を阻害する課題は依然として多く、適切な解決が必要とされています。

そこで、県内の公衆衛生関係者が、健康及び環境問題に対する認識を更に深め、問題解決への意欲を新たにするとともに、関係者の資質の向上と県民の公衆衛生、環境保全に対する関心を高めるため、公衆衛生大会及び公衆衛生学会を開催します。

また、救急医療及び救急業務に対する県民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、救急医療週間記念大会をあわせて開催するものです。

2 期 日

令和 7 (2025) 年 9 月 3 日 (水)

3 会 場

(1) 公衆衛生大会・公衆衛生学会・救急医療週間記念大会式典

栃木県総合文化センターサブホール

(2) 公衆衛生学会演題発表

栃木県総合文化センター会議室等 (4 会場)

第 1 会議室、第 3 会議室、第 4 会議室、音楽練習室

4 主 催

(1) 栃木県公衆衛生大会・栃木県公衆衛生学会

栃木県、栃木県公衆衛生協会

(2) 救急医療週間記念大会

栃木県

5 大会長・学会長

(1) 大会長 栃木県知事 福田 富一

(2) 学会長 栃木県公衆衛生協会会長 小沼 一郎 (栃木県医師会会長)

6 後 援

(1) 栃木県公衆衛生大会・栃木県公衆衛生学会

栃木県公衆衛生協会会員

7 参 加 者

- (1)地区衛生組織担当者
- (2)保健衛生担当者
- (3)県・市町における公衆衛生関係者
- (4)公害防止従事関係者
- (5)救急医療関係者
- (6)その他、参加を希望するもの

8 日 程

(1)公衆衛生大会・公衆衛生学会・救急医療週間記念大会式典

- ア 受付 10：30～11：00
- イ 開会 11：00
- ウ 式辞 大会長 栃木県知事 福田 富一
- エ 挨拶 学会長 栃木県公衆衛生協会会長 小沼 一郎（栃木県医師会会長）
- オ 表彰 知事表彰・大会長表彰・学会長表彰
- カ 来賓祝辞 栃木県議会議長
- キ 受賞者代表挨拶
- ク 閉会 11：30

(休 憩)

(2)公衆衛生大会・公衆衛生学会・救急医療週間記念大会 記念講演

- ア 受付 12：30～13：00
- イ 記念講演 13：00～14：00
- ウ 質疑応答 14：00～14：15
- テーマ : 2040 年を見据えた地域づくり
～人口減少に直面する中、公衆衛生上で取り組むべきこととは～
講 師：浜松医科大学 健康社会医学講座 教授 尾島 俊之 氏
- エ 閉会

(会場移動) 14:15～14:30

(3)公衆衛生学会

- ア 口演発表 14：30～
第1会場（栃木県総合文化センター第1会議室）
第2会場（栃木県総合文化センター第3会議室）
第3会場（栃木県総合文化センター第4会議室）
第4会場（栃木県総合文化センター音楽練習室）
- イ 口演終了 16：30（予定）

*午前は大会式典のみ開催とし、記念講演は午後開催とする。